

求人者のみなさまへ

アンケート結果で見る求人票作成活用術

～求職者の注目ポイント強化で充足率UP!!～

【フルタイム・パートタイム合計版】



アンケート目的

求職者が応募する求人を選択するうえで、どの情報を重視しているのかという傾向と、求職者が求人情報を入手するため、ハローワークインターネットサービスをどのように利用しているかを把握することにより、求職者の動向やニーズを踏まえた求人票の作成を求人者に提案するなど効果的な求人コンサルティング等の実施につなげ、よりの確な求人者と求職者のマッチングを推進することを目的としています。

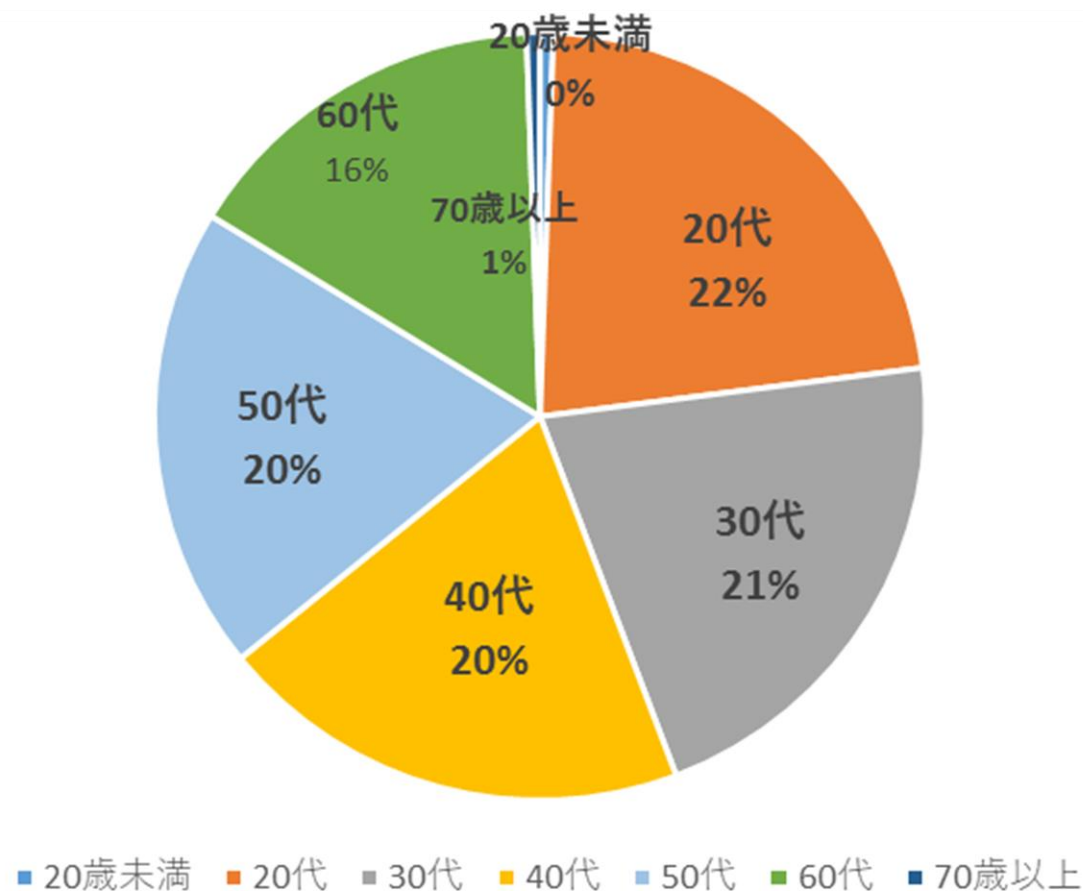
アンケート概要

- 実施時期：令和6年6月26日(水)～7月5日(金)
- 調査方法：紙媒体による調査（ハローワーク来所者へアンケート用紙の配布）
- 調査対象：ハローワーク長岡（ハローワークプラザ長岡含む）の求職者

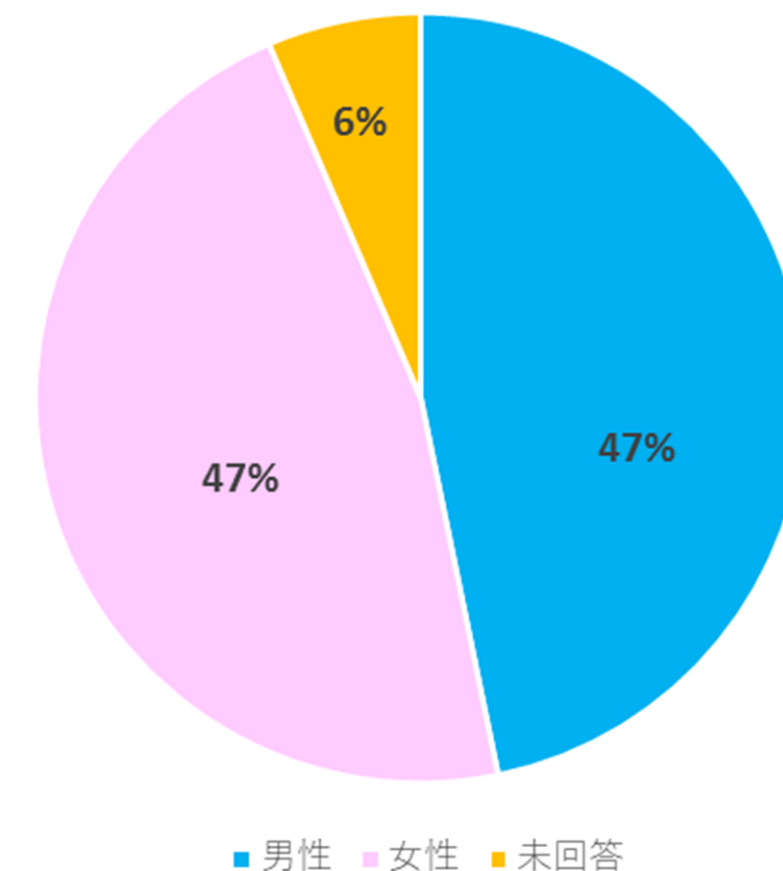
回答者割合

回答数：357

年齢別



男女別



アンケート結果要旨

■ 求職者が最も重視する項目は「仕事内容」

求職者が求人に応募する上で最も重視している項目は「仕事内容（31.8%）」、次いで「職種（17.5%）」という結果となりました。

仕事内容欄を充実させる、職種欄を的確に活用する、後述する求職者ニーズを取込むといった工夫をし、求職者に興味を持ってもらうことで、応募に繋がる可能性が高くなることが分かりました。

■ 求職者は求人票等を数件程度しか閲覧していない

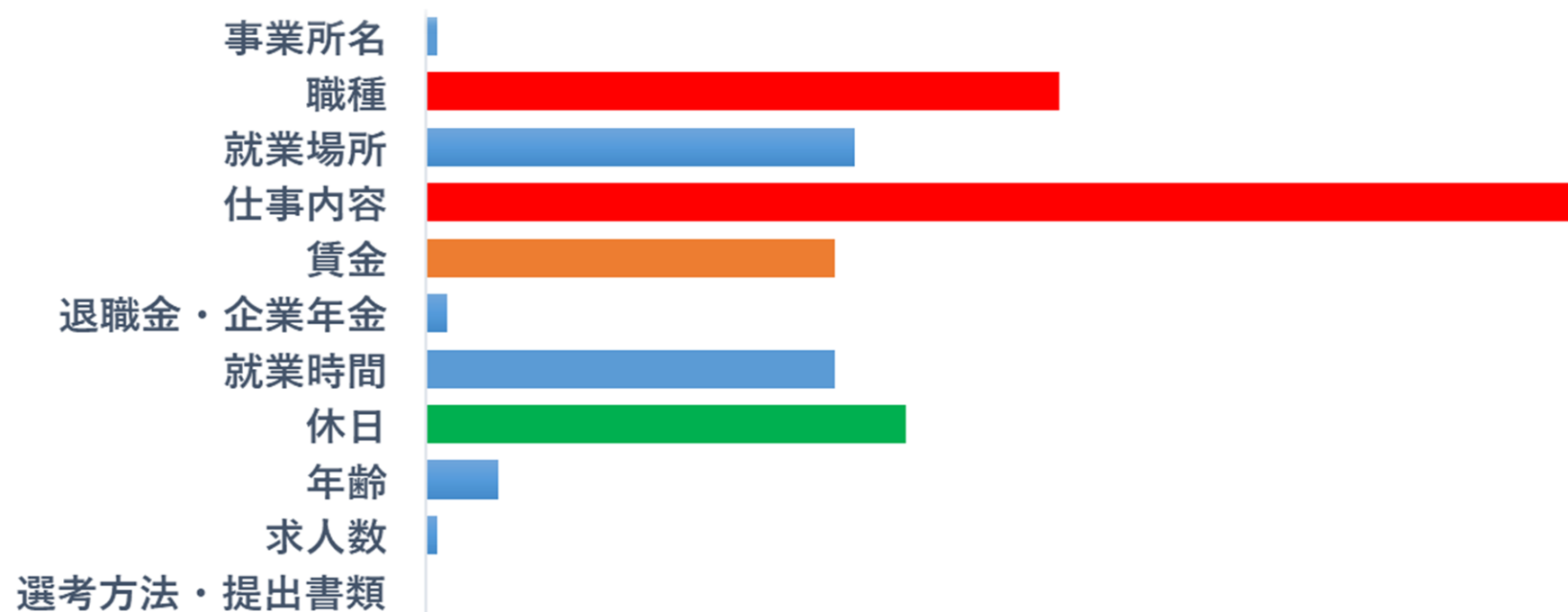
ハローワークインターネットサービスで希望条件から検索し一覧表示される求人情報のうち、求人票等を閲覧している割合は「数件程度」が最も多いとの結果となりました。

当該数件程度に含まれるためには、**検索結果一覧に表示される項目を特に意識し充実させる**ことで求職者にPRすることが**重要**であることが分かりました。

Q1. 求人票で最も重視している項目

ハローワークの求人をご覧になり応募するうえで、次のうち、最も重視している項目はどれですか？

	事業所名	職種	就業場所	仕事内容	賃金	退職金・企業年金	就業時間	休日	年齢	求人数	選考方法・提出書類	合計
20歳未満	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
20代	1	13	12	22	12	0	7	12	0	0	0	79
30代	0	6	9	23	11	0	6	19	1	1	0	76
40代	0	14	6	21	12	2	10	5	0	0	0	70
50代	0	17	9	22	4	0	9	6	2	0	0	69
60代	0	12	6	22	1	0	7	5	3	0	0	56
70歳以上	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
合計	1	62	42	113	40	2	40	47	7	1	0	355
	(0.3%)	(17.5%)	(11.8%)	(31.8%)	(11.3%)	(0.6%)	(11.3%)	(13.2%)	(2.0%)	(0.3%)	(0.0%)	



賃金を最も重視している年齢層は20～40代に多いものの、求職者全体で見ると10人に1人程度に過ぎず、賃金よりも休日を重視する求職者の方が多い。また、就業時間と休日を年齢層別に比較すると、20～30代は休日を重視し、40代以上は就業時間を重視していることもわかる。

「仕事内容」「職種」
を重視している

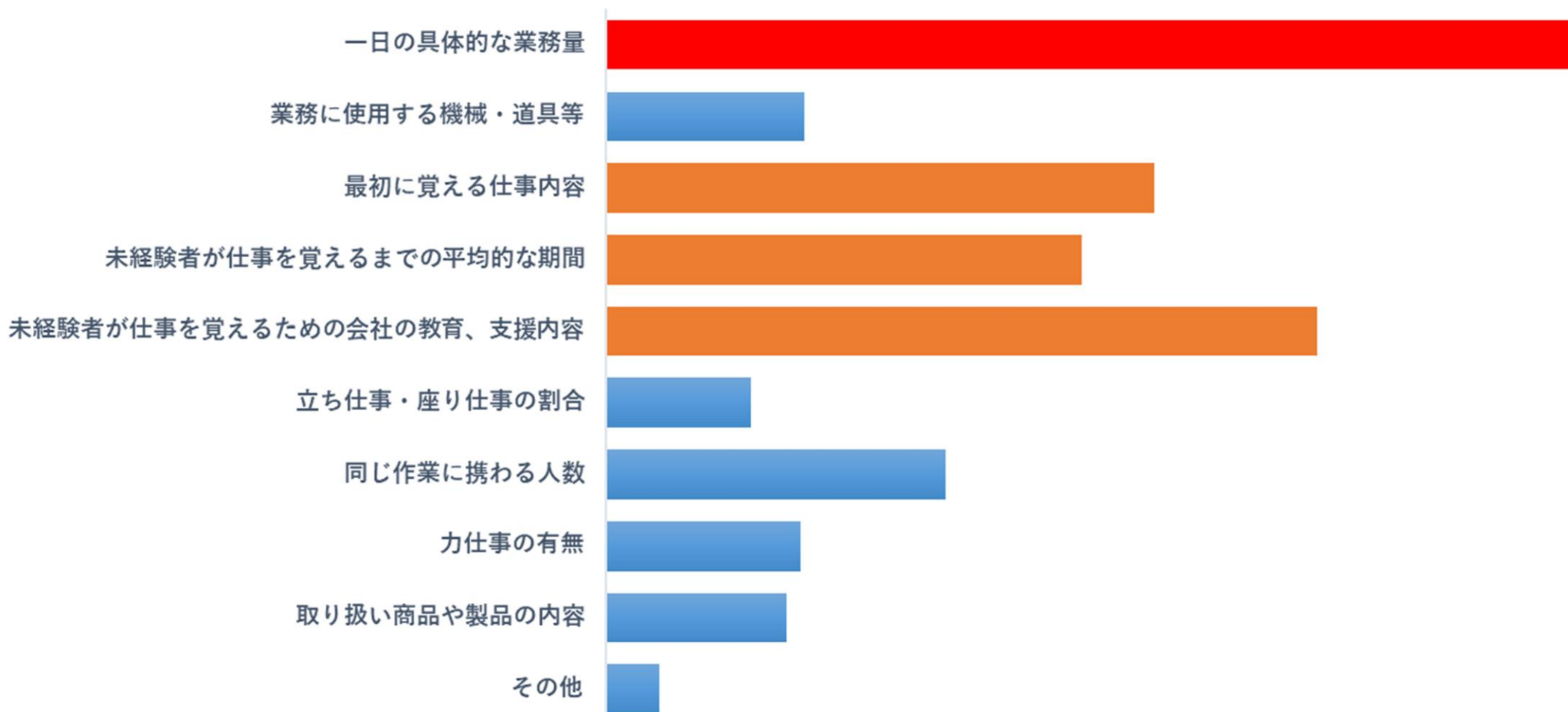
募集条件は変えられなくても
仕事内容、職種欄は情報量・
記載内容で求人票の魅力を向
上させる事ができる

求職者が最も重視・注目し
ている**仕事内容、職種欄を**
活用して求職者にPRする事
が求められる

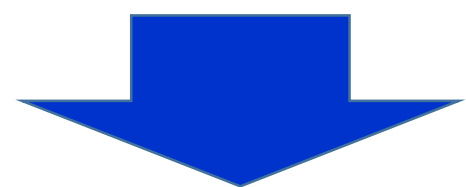
Q2. 求職者が考える仕事内容欄に詳しく記載して欲しいこと

ハローワークの求人の仕事内容欄に詳しく記載して欲しいことは何ですか？（3つまで選択可としています）

	1日の業務量	業務使用機械	最初の仕事内容	未経験（平均期間）	未経験（教育・支援）	立ち座り仕事	同じ作業の人数	力仕事の有無	取り扱い商品	その他	合計
20歳未満	1	2	0	2	0	0	0	0	2	0	7
20代	49	8	29	22	42	7	16	11	3	4	191
30代	45	9	23	17	43	5	19	9	10	4	184
40代	48	12	25	23	28	9	17	5	9	0	176
50代	36	9	26	27	21	7	15	9	7	3	160
60代	34	4	18	14	22	4	8	9	9	1	123
70歳以上	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	213 (25.3%)	44 (5.2%)	121 (14.4%)	105 (12.5%)	157 (18.6%)	32 (3.8%)	75 (8.9%)	43 (5.1%)	40 (4.8%)	12 (1.4%)	842



1日の具体的な業務量や入社時・未経験職への不安を払拭したい情報を求めている



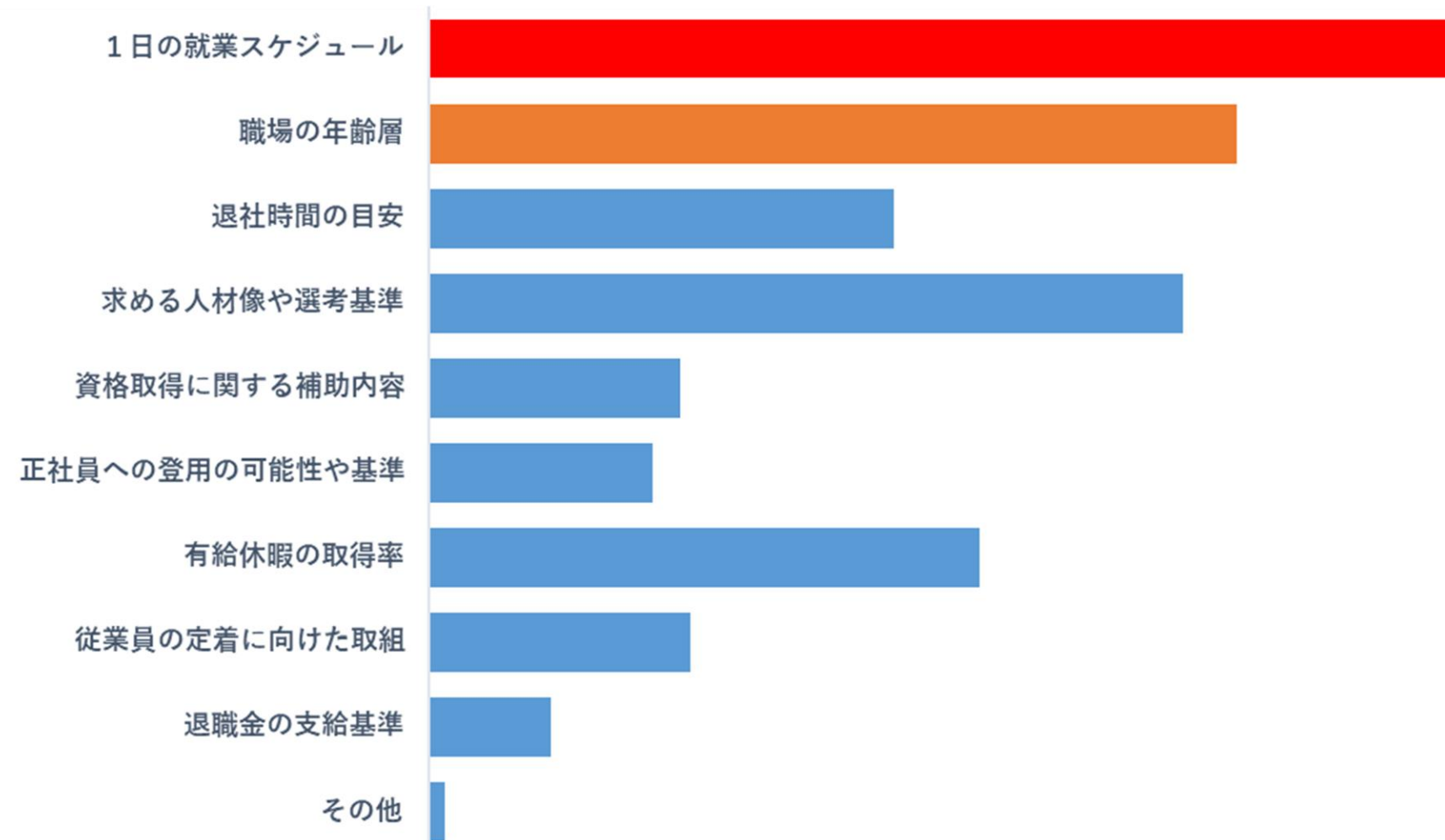
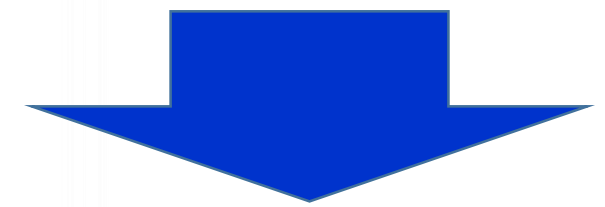
求職者が注目する仕事内容欄にこれらの求職者ニーズを記載して、関心を持ってもらう事が重要である

Q3.ハローワークの求人条件以外で知りたい内容は何か

ハローワークの求人条件以外で知りたい内容についてお伺いします（3つまで選択可としています）。

	1日スケジュール	職場の年齢層	退社時間の目安	求める人材像	資格取得補助	正社員登用可能性	有給休暇	従業員定着	退職金支給基準	その他	合計
20歳未満	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	4
20代	43	40	25	31	13	7	29	9	2	1	200
30代	40	28	26	28	10	15	27	6	6	0	186
40代	38	24	10	31	15	11	18	10	9	1	167
50代	41	30	18	26	4	8	14	12	6	1	160
60代	29	28	8	22	5	1	14	11	0	0	118
70歳以上	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	4
合計	193 (23.0%)	151 (18.0%)	87 (10.4%)	141 (16.8%)	47 (5.6%)	42 (5.0%)	103 (12.3%)	49 (5.8%)	23 (2.7%)	3 (0.4%)	839

1日の就業スケジュールを知りたいという回答が23%に上り、次いで**職場の年齢層**も求められている
どの年齢層もこの2項目を知りたい事がわかる



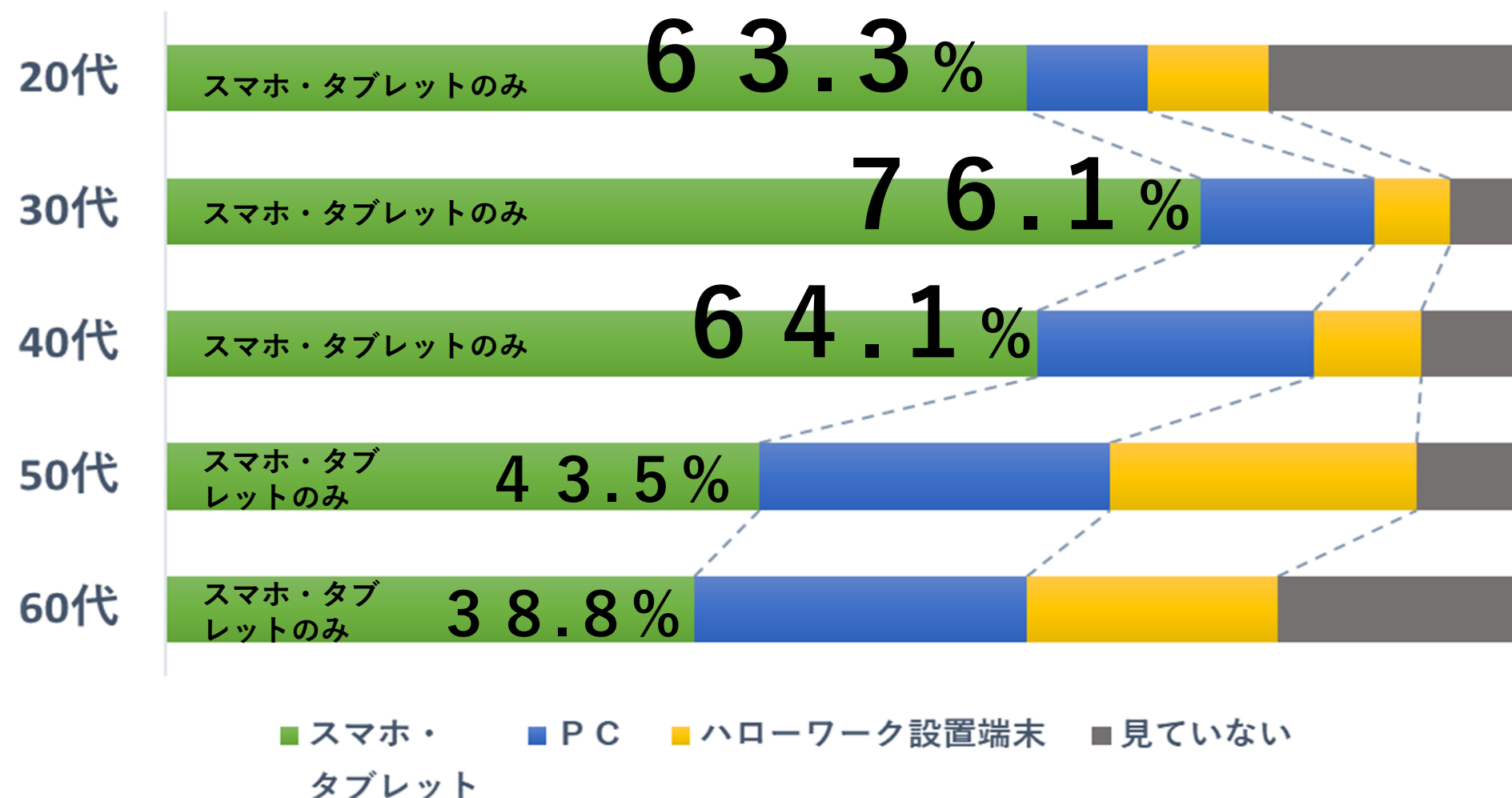
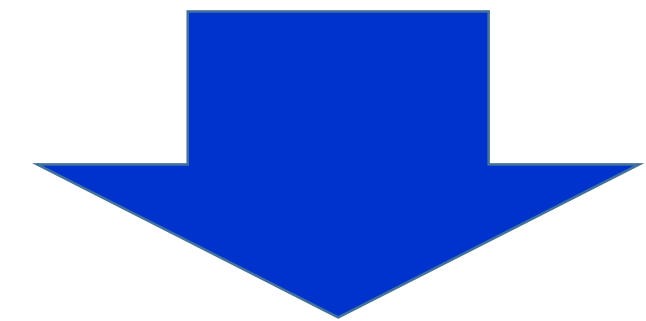
求人条件以外でも**これらの求職者ニーズを記載し、魅力的な求人票を作成することが求められる**

Q4.ハローワークインターネットサービスの利用方法は

ハローワークインターネットサービスはどのツールで利用・閲覧していますか？

	スマホ・タブレット	PC	ハローワーク設置端末	見ていない	合計
20歳未満	1	0	1	0	2
20代	50	7	7	15	79
30代	54	9	4	4	71
40代	41	13	5	5	64
50代	27	16	14	5	62
60代	19	12	9	9	49
70歳以上	0	0	0	2	2
合計	192 (58.4%)	57 (17.3%)	40 (12.2%)	40 (12.2%)	329

40代以下はスマホ・タブレットで利用している割合が高い



特に若年層を募集する場合は、**スマホ等で自社求人**がどのように見られているのかチェックする必要がある

Q5.ハローワークの求人をどの程度詳細まで確認しているか

ハローワークインターネットサービスの求人について、さらに詳しく求人内容を閲覧していますか？
 (検索結果一覧画面からどの程度求人票等の詳細をみていますか？)

	閲覧して いない	数件 程度	概ね 3割	概ね 5割	概ね 8割	全て 閲覧	合計
20歳未満	1	1	0	0	0	0	2
20代	2	46	4	3	4	2	61
30代	8	42	8	3	1	5	67
40代	7	34	6	3	3	5	58
50代	7	28	1	7	7	1	51
60代	11	22	2	3	1	1	40
70歳以上	0	0	0	0	0	0	0
合計	36 (12.9%)	173 (62.0%)	21 (7.5%)	19 (6.8%)	16 (5.7%)	14 (5.0%)	279

下図が求人検索した後に表示される検索結果一覧。あくまで一覧のため情報量は少ないが…



約75%の求職者は求人票等を数件程度しか閲覧していない。このため、検索結果一覧に表示される項目を特に意識し充実させることで求職者にPRすることが重要である。

Q6.フリーワード検索の活用状況

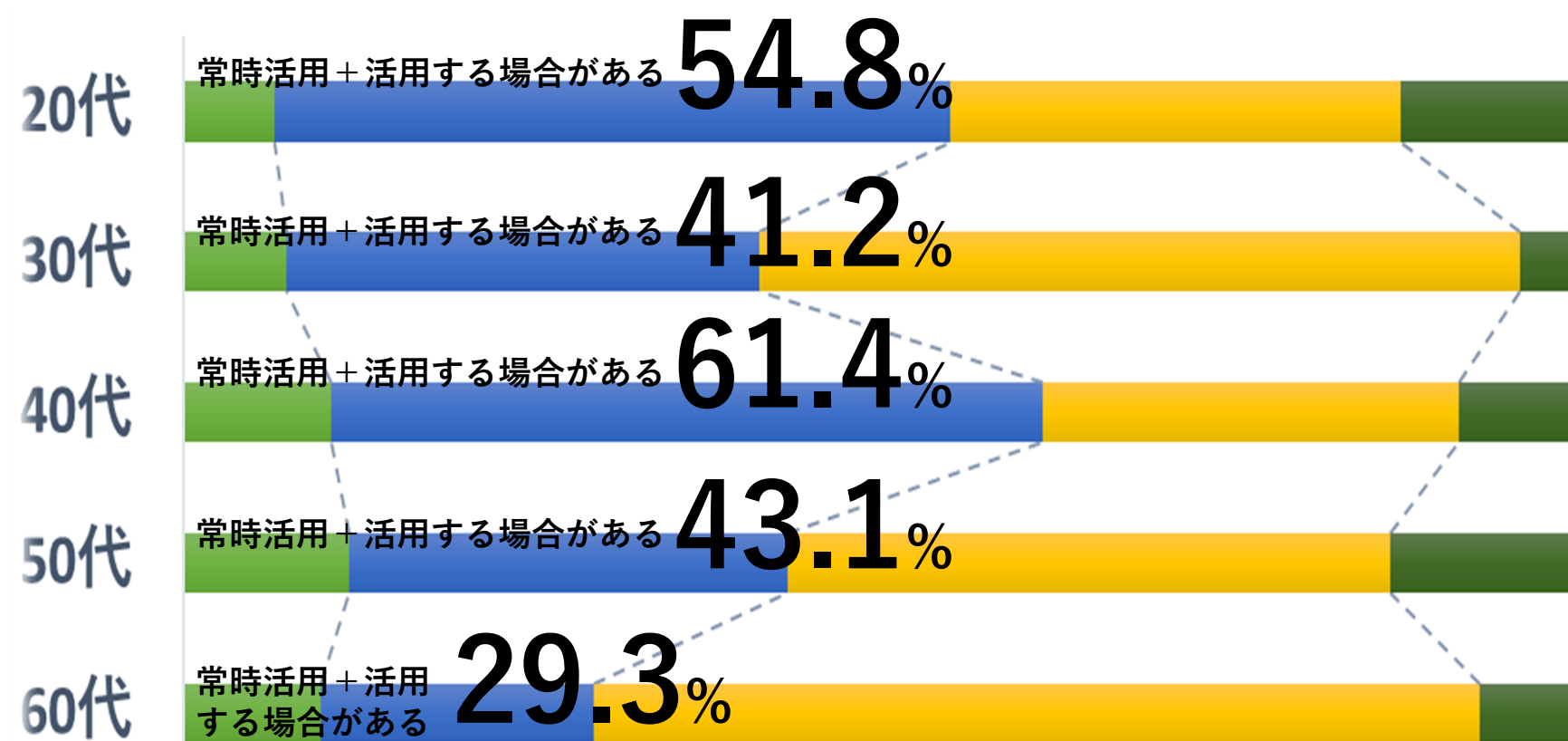
「フリーワード検索」の活用状況を教えてください。

参考：検索対象は「職種」「仕事内容」「必要な経験等」「必要な免許・資格」「事業内容」「求人に関する特記事項」の欄

Q7.フリーワード検索で検索するワード

「フリーワード検索」にて検索する主な検索ワードを教えてください。（例：職種名（事務、営業）、就業場所（駅名、地名）、シニア、未経験、Wワーク、扶養の範囲、在宅勤務、英語） ※自由回答

	常に活用している	活用する場合がある	活用していない	フリーワード検索機能の存在を知らなかった	合計
20歳未満	0	0	1	1	2
20代	4	30	20	8	62
30代	5	23	37	3	68
40代	6	29	17	5	57
50代	6	16	22	7	51
60代	4	8	26	3	41
70歳以上	0	0	1	0	1
合計	25 (8.9%)	106 (37.6%)	124 (44.0%)	27 (9.6%)	282



【参考】検索に使用するワードランキング

順位	フリーワード	回答数
1	職種名	38
2	就業場所	16
3	未経験	8
4	事業所名	4
4	高齢者、シニア	4
6	日祝休み、土日祝休み	2
6	在宅勤務、テレワーク	2

※1 具体的な職種の回答は職種名としてカウント

※2 具体的な地名・駅名の回答は就業場所としてカウント

職種、仕事内容、求人に関する特記事項欄に「未経験」「高齢者、シニア」「土日休み」のような検索されやすいワードと、その関連情報を追加し、求人票・事業所のPRをすることも有効である。

アンケート結果から、以下3点を提案します

1 仕事内容欄の充実

- ① 検索結果一覧に含まれるため、情報量を充実させる、求職者ニーズを追記する
→求職者は不安が解消され、また就労イメージが湧きやすくなる
- ② 最初の3行を最大限に活用する→求職者の関心を集め、求人票等の情報を見てもらう
- ③ 「応募前見学可能」と表記する→求職者は不安が解消され、就労イメージが湧きやすくなる
※求人者の皆様には出来るだけ応募前見学の受入れをお願いします※

2 職種欄の的確な活用

- ① この欄も検索結果一覧に含まれるため求職者が注目している。単に職種名のみを記載するのではなく、求職者が重視している項目で自社がPRできることや求職者ニーズなどで興味を引くキーワードを追記し、効果的に求職者にPRする
- ② キーワードは雇用形態、年齢層別に整理したアンケート結果を参考に、自社がPRできる情報を選択して記載することが効果的である

3 求職者ニーズの求人票、事業所情報への記載

- ① 仕事内容欄には「1日の具体的な業務量」「最初に覚える仕事内容」「未経験者が仕事を覚えるまでの平均期間」「未経験者が仕事を覚えるための会社の教育、支援内容」などの求職者ニーズがあることがわかった
- ② 求人条件以外では「1日の就業スケジュール」「職場の年齢層」「採用したい人材像」「有給休暇の取得率」などの求職者ニーズがあることがわかった
- ③ ①、②を仕事内容欄、職種欄に記載しつつも、記載しきれない場合や他の欄に記載した方が求職者にPRしやすいと考えられる場合は、求人票の「求人に関する特記事項」欄や求人票入力画面の「求人PR情報」、または事業所登録情報入力画面の「事業内容」「会社の特長」「事業所PR情報」欄を活用して記載する

1 仕事内容欄の充実

- ① 求職者は仕事内容欄を最も重視・注目している。正確さ、わかりやすさ、仕事内容の詳細な記載に加えて、「1日の具体的な業務量」や「入社時・未経験職への不安を払拭する内容」等の求職者ニーズに応えることで、求職者は不安が解消され、入社後の就労イメージが湧き応募しやすくなる。また、仕事内容をわかりやすく記載するために「job tag (ジョブタグ)」(職業情報提供サイト：日本版O-NET)を参考にすると効果的である。
- ② 最初の3行(冒頭の30文字×3行)のみが検索結果一覧に表示される(下図を参照)。このため最初の3行に求人のポイント、最もPRしたいことを盛り込み、その後に具体的な仕事内容を記載することが効果的である。
- ③ 本アンケートの中に記述はないが、「応募前見学」が可能な場合は、仕事内容欄に「応募前見学可(ハローワークで相談後)」と記載するとなお効果的である。職場見学をした求職者は、その後応募する可能性が高くなり、さらに採用に結びつくケースも多いためである。

「Job tag」
はこちらから



<ハローワークインターネットサービスの検索結果一覧>

職種 介護福祉士 新着

受付年月日:2020年6月1日 紹介期限日:2020年6月30日

求人区分	フルタイム	就業時間	変形労働時間制 (1)09時00分~17時00分
事業所名	株式会社 ハローワークケア	休日	土日祝
就業場所	東京都千代田区	年齢	制限あり ~59歳以下
仕事内容	グループホーム(2ユニット:10人未満)にて、ご利用者様に対する生活の介護サービスを提供いたします。 (主な職務)		
賃金 (手当等を含む)	205,000円~290,000円	求人番号	13010-00099999
		公開範囲	1.事業所名等を含む求人情報を公開する

最初の3行が表示!

経験不問 学歴不問 資格不問 時間外労働なし 週休二日制(土日休) 転勤なし 書問送付なし 通勤手当あり 駅近(徒歩10分以内) マイカー通勤可
UI/UX歓迎 トライアル雇用併用

求人数:1名

<求人票>

職種	介護福祉士
仕事内容	グループホーム(2ユニット:10人未満)にて、ご利用者様に対する生活の介護サービスを提供いたします。 (主な職務) -移動、食事、入浴(2人体制)などの日常生活の介助 -介護記録の作成 -誕生日などレクリエーション開催 -買い物代行や、食材の買い出し など ※社用車(普通車I B o x : A T 車)の運転をお願いすることがあります。

既に説明したように、求職者の75%は上図の求人票等を数件程度しか見ていない(ほとんどが左図の検索結果一覧しか見ない)。このため検索結果一覧に表示される項目を特に意識し充実させることで求職者にPRすることが重要となる。

2 職種欄の的確な活用

「検索結果一覧に表示される項目を特に意識し充実させることで求職者にPRすることが重要」と繰り返し説明しているが、職種欄はスマホ等で検索しても検索結果一覧の先頭に表示され、求職者が注目している。そこで単に職種名のみを記載するのではなく、**自社がPRできることや求職者ニーズなど興味を引くキーワードを選択して追記**することで、効果的に求職者にPRすることができる。ちなみに表示されるのは28文字以内である。

- 賃金をPRする場合の例**
- 販売【インセンティブ手当充実】
- 就業時間をPRする場合の例**
- 製品検査【始業・終業時間相談可能】
- 製品組立【9時～16時：週3～5日で相談可能】
- 食品製造【急なお休みにも対応可能】
- 休日をPRする場合の例**
- 介護福祉士【土日祝日休み・夜勤なし】
- 看護師【年間休日〇〇〇日】
- 求職者ニーズを取込む場合の例**
- 一般事務【欠員募集ですが引継期間3ヶ月あり】
- 一般事務【同職種社員2名在籍、質問随時可能】
- 金属加工【多数の方が〇ヶ月でコツを習得】
- 介護員【有給取得率80%】
- 食品製造【育児中の方も多数在籍】
- 製品検査【平均年齢〇〇歳。幅広い年齢層が在籍】（23字）
- 配送【1日約〇件配送、長岡市と近隣地域のみ】
- 清掃【高齢者（シニア）・未経験者歓迎】

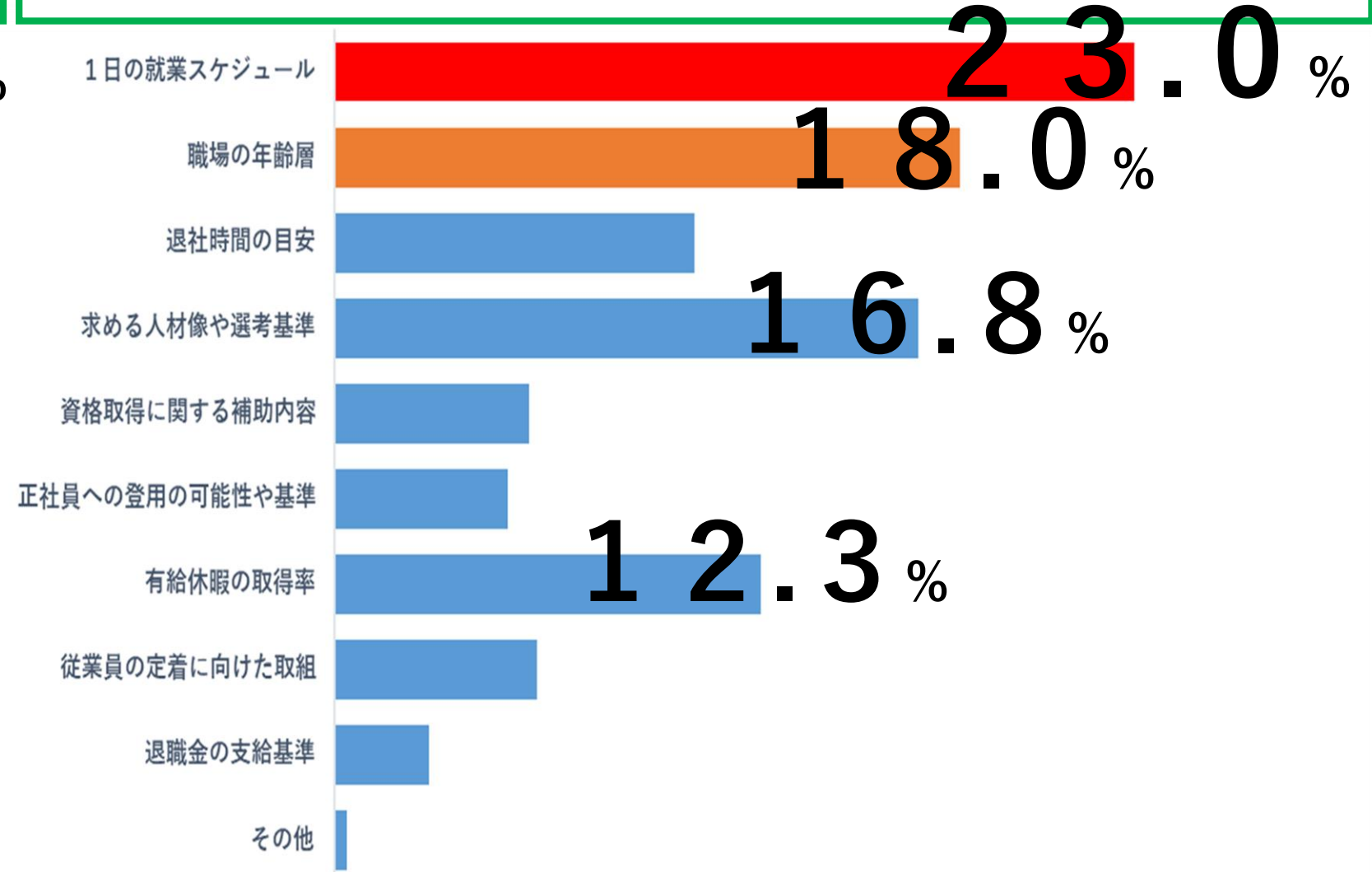
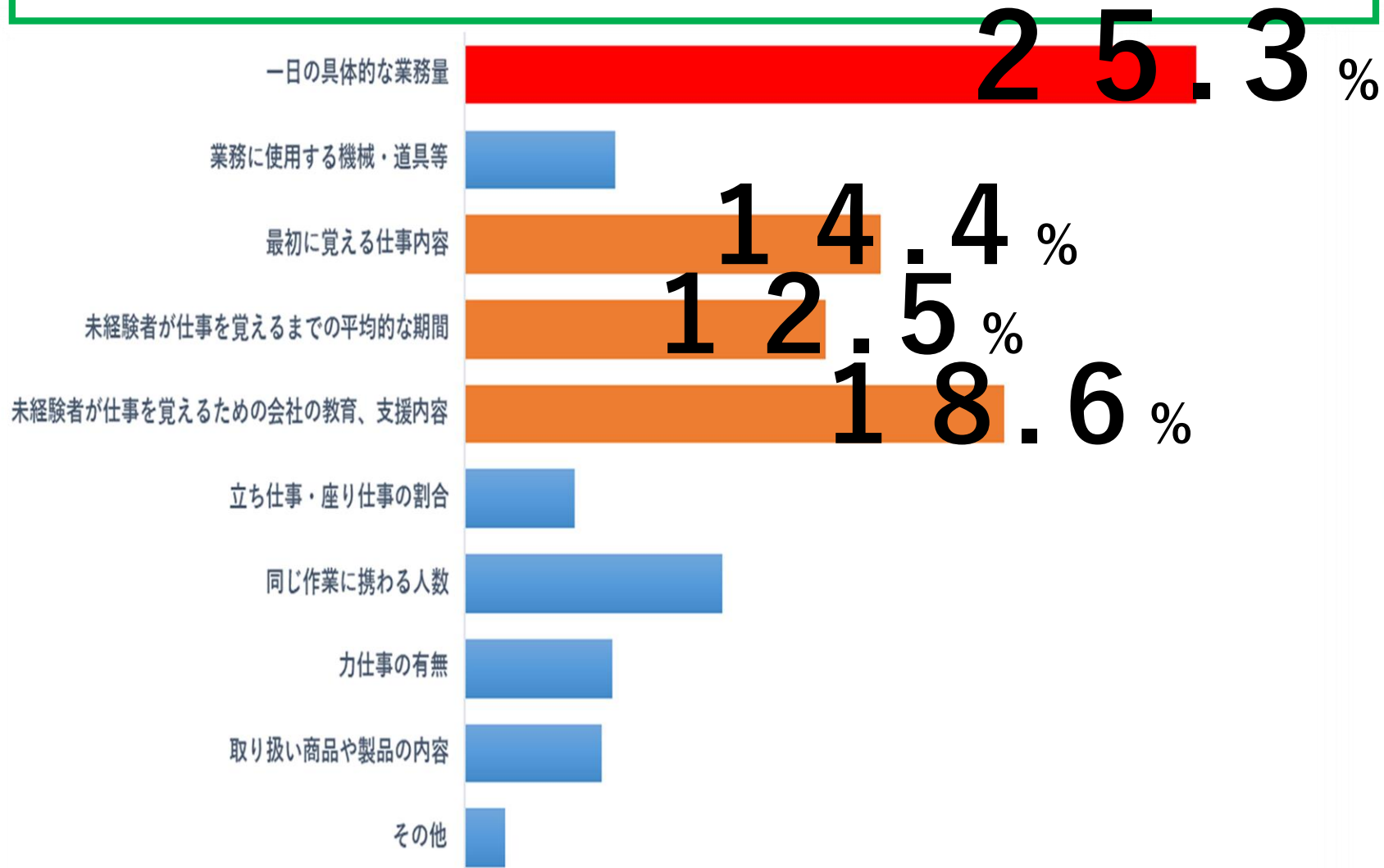
	事業所名	職種	就業場所	仕事内容	賃金	退職金・企業年金	就業時間	休日	年齢	求人数	選考方法・提出書類	合計
20歳未満	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
20代	1	13	12	22	12	0	7	12	0	0	0	79
30代	0	6	9	23	11	0	6	19	1	1	0	76
40代	0	14	6	21	12	2	10	5	0	0	0	70
50代	0	17	9	22	4	0	9	6	2	0	0	69
60代	0	12	6	22	1	0	7	5	3	0	0	56
70歳以上	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
合計	1	62	42	113	40	2	40	47	7	1	0	355
	(0.3%)	(17.5%)	(11.8%)	(31.8%)	(11.3%)	(0.6%)	(11.3%)	(13.2%)	(2.0%)	(0.3%)	(0.0%)	

左の表は本アンケートQ1「求人票で最も重視している項目は何か」に対する回答表である。職種欄に賃金、就業時間、休日などで自社がPRできる内容や求職者ニーズを**選択して追記**することで求職者の関心を引くことができる。例えば、長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、若年者等を期間の定めのない労働契約の対象として募集する場合、就業時間よりも**賃金**や**休日**をPRした方がより効果的といった事である。

3 求職者ニーズの求人票、事業所情報への記載

Q2：求職者が考える仕事内容欄に記載してほしいこと

Q3：ハローワークの求人条件以外で知りたいこと



- Q2では4人に1人が「1日の具体的な業務量」と回答し（左上）、またQ3の回答で最も多い回答は「1日の就業スケジュール」となっている（右上）。求職者のニーズが最も高いこの2項目を合わせて求人票に記載することで求職者が就労イメージを描きやすくなり、効果的である（仕事内容欄に記載できればさらに効果的である）。
- 左上の赤グラフ、茶グラフの項目を仕事内容欄に記載してほしいとの求職者ニーズがあるため、未経験者も含めて不安を解消し就労イメージが湧くようにすることが効果的である。
- 右上の「職場の年齢層」「求める人材像や選考基準」「有給休暇の取得率」については、1度事業所情報入力画面の「事業内容」「会社の特長」「事業所PR情報」欄に記載するとすべての求人票または求人情報に反映されるため効率的である。